

令和8年度

日歯生涯研修セミナー

メインテーマ

超高齢社会における高精度な歯科医療を目指して！

Aチーム

令和8年

9.27日

令和9年

1.24日

歯内療法を極める！

超高齢社会に対応する歯内療法の潮流
～日常臨床にトレンドを活かす～

興地 隆史（日本歯科大学生命歯学部）



健康寿命の延伸やQOL向上に寄与する医療の重要性が高まる中、歯内療法による天然歯の保存は、この要請に応える中核の一つと言っても過言でない。一方、高齢者における残存歯数の増加は歯科界の金字塔ともいえるべき成果であるが、根管狭窄や医原性の根管形態変化など、複雑な状態の症例の増加につなが

るという側面には留意すべきである。さらに、高齢者では抜髄例の割合が低い傾向にあり、難症例の温床ともいえるべき再根管治療症例の割合が高いことが示唆される。すなわち、歯内療法は難症例対応へとシフトしている。

本講演ではこれらの背景を踏まえ、「超高齢社会への対応」を主軸として、根管形成、根管洗浄、歯髄保存療法を中心に、エビデンスに基づく最新の動向を日常臨床にいかに応用すべきかについて整理したい。

超高齢社会における効率的、予知性の高い
歯内療法の勘所 ～一般開業医が知っておきたい基本・戦略・撤退基準～

木ノ本 喜史（大阪府開業）



超高齢社会において歯内療法の対象患者は多様化し、全身状態や残存歯質の制約を踏まえた臨床判断が求められている。一方で、若年者においても根管治療歯を長期にわたり機能させる視点が不可欠である。本講演では、日常臨床における歯内療法の予知性向上を目的に、隔壁の確保を含めた感染制御の基本、CBCT時代における根管解剖の臨床的理解、失活歯の長期保存における課題とコロナルリーケージへの対応、さらにメンテナンスの意義について整理する。加えて、適応の見極めや撤退基準を含めた臨床戦略を提示し、一般開業医が実践すべき判断指針を解説する。

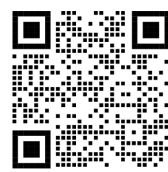
オンライン受講方法

事前参加登録受付期間中に、Eシステム内「日歯生涯研修セミナー」ページ、「事前登録中のリアルタイム配信」よりお申込みください。

日歯HP
メンバーズルーム

<https://e-system.jda.or.jp/seminars>

*お申し込みにはEシステムへのログインが必要です。
あらかじめEシステムにログインのうえ、上記URLへアクセスしてください。



チーム	〈 会 期 〉	予定	〈 事前参加登録受付期間 〉	予定
A	令和8年 9月27日(日) 9:00～13:00(新潟)		令和8年 8月27日(木)～令和8年 9月26日(土)	
B	令和8年10月11日(日) 9:00～13:00(福岡)		令和8年 9月11日(金)～令和8年10月10日(土)	
B	令和8年11月29日(日) 9:00～13:00(北海道)		令和8年10月29日(木)～令和8年11月28日(土)	
A	令和9年 1月24日(日) 9:00～13:00(徳島)		令和8年12月24日(木)～令和9年 1月23日(土)	

単位登録について

受講研修7単位、生涯研修セミナーライブ研修10単位、特別研修10単位が取得できます。

*会場受講およびサテライト会場受講について ■今年度は新潟県、福岡県、北海道、徳島県での開催となります。各地とも現地受講がありますので、現地受講を希望の場合には開催県歯科医師会へ問い合わせください。■都道府県歯によってはサテライト会場を開設している場合があります。詳しくは所属の都道府県歯にお問い合わせください。

主催：日本歯科医師会・都道府県歯科医師会

令和8年度

日歯生涯研修セミナー

メインテーマ

超高齢社会における高精度な歯科医療を目指して！

令和8年 **Bチーム** 10.11(日) | 11.29(日) 令和8年

口腔機能低下症を知る！ ～オーラルフレイルから診えること～

口腔機能検査結果を診療にどう活かすか

平野 浩彦

(東京都健康長寿医療センター 歯科口腔外科)

本研修会では、オーラルフレイルと口腔機能低下症を「オーラルフレイルに関する3学会合同ステートメント」で提示された概念で整理し、口腔機能検査結果を日常診療にどのように活用するかを考える。口腔機能低下症は、単なる検査項目の該当数ではなく、患者ごとの咀嚼、舌圧、舌口唇運動、咬合力などの低下パターンを踏まえ、生活課題や栄養状態も含め課題を検討することが重要である。本講演では、検査結果の解釈を中心に、歯科医師・歯科衛生士が外来診療で継続的に口腔機能管理を実践するための視点を提示する。



外来診療に口腔機能管理を定着させるために

上田 貴之

(東京歯科大学 老年歯科補綴学講座)

歯科外来では、う蝕や歯周病、義歯治療、口腔衛生管理など、さまざまな疾患・課題に対する継続的な対応が日常的に行われている。こうした診療の流れの中に口腔機能管理を無理なく組み込み、継続的に実践していくには、評価の視点や介入の手順を外来診療に即して整理することが重要である。本講演では、歯科医師・歯科衛生士が外来診療の中で口腔機能管理を管理の一つとして定着させるための具体的な進め方と実践の工夫について紹介する。



オンライン受講方法

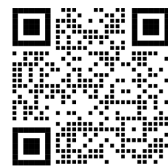
日歯HP
メンバーズルーム

事前参加登録受付期間中に、Eシステム内「日歯生涯研修セミナー」ページ、「事前登録中のリアルタイム配信」よりお申込みください。

<https://e-system.jda.or.jp/seminars>

*お申し込みにはEシステムへのログインが必要です。

あらかじめEシステムにログインのうえ、上記URLへアクセスしてください。



チーム	〈 会 期 〉	予定	〈 事前参加登録受付期間 〉	予定
A	令和8年 9月27日(日) 9:00 ~ 13:00 (新潟)		令和8年 8月27日(木) ~ 令和8年 9月26日(土)	
B	令和8年10月11日(日) 9:00 ~ 13:00 (福岡)		令和8年 9月11日(金) ~ 令和8年10月10日(土)	
B	令和8年11月29日(日) 9:00 ~ 13:00 (北海道)		令和8年10月29日(木) ~ 令和8年11月28日(土)	
A	令和9年 1月24日(日) 9:00 ~ 13:00 (徳島)		令和8年12月24日(木) ~ 令和9年 1月23日(土)	

単位登録について

受講研修7単位、生涯研修セミナーライブ研修10単位、特別研修10単位が取得できます。

*会場受講およびサテライト会場受講について ■今年度は新潟県、福岡県、北海道、徳島県での開催となります。各地とも現地受講がありますので、現地受講を希望の場合には開催県歯科医師会へ問い合わせください。■都道府県歯によってはサテライト会場を開設している場合があります。詳しくは所属の都道府県歯にお問い合わせください。